

令和3年度通学路危険箇所調査一覧表

学校名	番号	区分	路線名	該当箇所	危険内容	対応部署	令和2年度対応内容	令和3年度対応内容
神谷小学校	36	新規	市道2873号線	さくら台3丁目12-1と3丁目11-1の交差点付近 (朝8時ごろ児童の登校時間)	神谷小前の道路を女化方面に走行中の車両が縁石に接触し、タイヤのアルミホイールが空中を飛んで、通学路わきに落下した。幸い、登校児童はほぼ通過していたが、遅れてきた児童が道路を渡ろうとしている目の前で起きた。	地域安全課		カーブミラー柱に注意喚起表示
神谷小学校	37	新規	市道1556号線 市道1542号線	さくら台3丁目28番地8号の前道路の停止線	停止線が消えてきているため、注意を払いにくい状態で児童たちの交通事故の可能性はある。	学校		事故防止の観点から交差点の4方向の停止線を塗りなおすことは現在できないため、学校側の指導や立哨等に対応。
神谷小学校	38	新規	市道1557号線 市道1565号線 (西側交差点)	さくら台3丁目46番地10号の前道路の停止線	停止線が消えてきているため、注意を払いにくい状態で児童たちの交通事故の可能性はある。	地域安全課		停止指導線塗直し 塗替え(2.5m×2) R3年度中に施工
神谷小学校	39	新規	市道1356号線 市道1682号線	学校坂下カーブ及び横断歩道	登校時児童が横断歩道を渡る際、坂上からの車が見えず、防犯パトロールボランティアの方が渡らせてくれている状況。坂道で、車のスピードも出ているのでとても危険である。	地域安全課		ハンブ撤去後カラー化を実施 R3年度中に施工
神谷小学校	40	継続	市道1046号線	神谷3-12 (栄町保育所脇の畑地)	道路が狭く、歩道がないために児童が車と接触する危険が大きい。	道路整備課	交渉継続中 歩行者通行スペース確保、狭窄等による車両交互通行と低速度化	セーフティーパイプ等を用いて歩道を設置。 また狭窄を用いて車両の交互通行化。
神谷小学校	41	継続	県道34号線 (亀ヶ崎阿見線) 市道2874号線	大勝軒付近の交差点	児童が登校する際に、交通量が多く縁石はあるが車止めがなく危険	亀ヶ崎工事事務所	R3年度以降での対応。	車止め設置済み。
神谷小学校	42	継続	県道34号線 (亀ヶ崎阿見線) 市道2990号線	松蔵屋(酒屋)付近の交差点	児童が登下校する際に、交通量が多く縁石はあるが車止めがなく危険である。	亀ヶ崎工事事務所	R3年度以降での対応。	車止め設置済み。
神谷小学校	43	継続	市道1540号線	神谷市営住宅入口の五差路	神谷市営住宅方向の道路が通り抜けできないことが分からず、侵入してきた大型車が市営住宅の敷地内などでUターンするので、道幅も狭く危険である。	地域安全課 道路整備課	状況を確認し今後検討	状況を確認し今後検討